

海の声

地域の皆様と保護者の皆様とわたしたち「チーム富岡」で
「瞳 きらきら 心 ぴかぴか」な子どもたち、夢を笑顔
で語れる子どもたちを育てていきたい。

苓北町立富岡小学校 学校通信

文責 木場 正敏 令和7年10月15日

No.R7-8

チーム富岡小、児童・教職員、保護者すべての人々のウェルビーイングが保障された学校づくり
「心の教育」の更なる充実をめざして

4月に発行しました本年度の1号でも、また4月のPTA総会の折にもお話しさせていただきましたが、本年度は、学校経営の根底に2つのことを設定し、教育活動を展開しています。1つが「人権尊重の精神・人権教育をすべての教育活動の根底に据えて」、2つ目が「児童・教職員・保護者のウェルビーイングが保障された学校づくり」です。最近、「ウェルビーイング」「心理的安定」「レジリエンス」という言葉が、よく使われています。「ウェルビーイング」とは、単に病気ではない状態、身体的健康というだけでなく、心身ともに満たされ、自分らしく生きている状態を指すそうです。そして、この「ウェルビーイング」を育むための土台となるのが、「心理的安定」です。子どもが心穏やかに、安心して過ごせる環境があつてこそ、学びや成長への意欲が生まれます。子どもの「心理的安定」は、保護者の皆さんや私たち教職員など、周囲の大人の関わり方によって大きく左右されます。最近本を読みながら、私は、3つのことが大切だと思っています。

1つ目は、安心できる居場所をつくることです。これは、学校だけではなく家庭環境も含めてです。場合によっては、関係機関との連携も大切にしていきます。

2つ目は、レジリエンスを育むことです。レジリエンスとは、「心の回復力」とも言われます。困難な状況に直面しても、それを乗り越え、立ち直るための心の力です。この力は、生まれつきのものではなく、大人、子どもも含めた周りの環境の共感的な人間関係の中の日々の経験によって育まれると言われています。

3つ目は、多様性を認め、尊重する心を育てることです。私は、「ちがい」を肯定的に捉えることが大切ではないかと思っています。

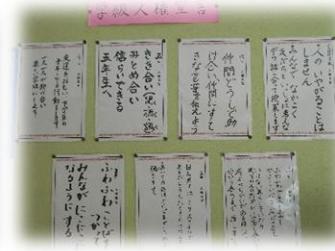
後期がはじまりました。前期の取組を見つめ直し、改善できるところは改善しながら、「心の教育」の充実を図り、子どもたちと一緒に子どもたちの「笑顔いっぱい」につなげていけるよう、取り組んでいきたいと思います。



【道徳の足跡の掲示】



【ケータイ・スマホ人権教室】



【人権目標の掲示】

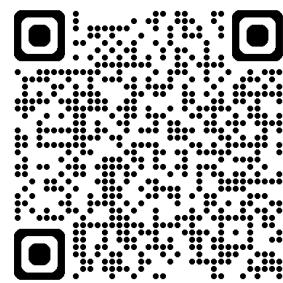
富岡小いじめ基本方針の改訂・見直しについて

8月にHPでは、お知らせしておりましたが、本来は4月のPTA総会などの機会に「富岡小いじめ防止基本方針」をご説明しなければならなかったのですが、見直し・改訂を行い、保護者の皆さんにお知らせしたいという私の強い思いもありまして、後期が始まった今の説明とさせていただきました。申し訳ありません。このいじめ防止基本方針はいじめの防止、早期発見及び対処について、具体的に、いじめをどのように捉え(法の定義)、どのような方針、年間計画のもとで、どういった取組を行うのか(心のアンケートや教育相談の実施時期や回数、未然防止のための教育活動、発見時の安全確認と対応の指針、情報共有のフローチャート、関係する児童の保護者への連絡等)等について、学校ごとに定めたものです。より実態に合わせて、改訂していくことは上記の児童のウェルビーイングにもつながると思っています。

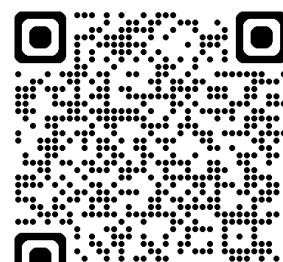
今回は、大幅な改訂を行いました。改訂のポイントをまとめたものをHPに掲載していますが、以下のポイントを明確にし、改訂を行いました。

- ①組織の明確化
- ②情報集約担当者の増員と役割の明確化
- ③いじめ未然防止の取組に現在行っている「聴き合う・学び合う」学びを含めた魅力ある学級・学校づくりを加筆
- ④早期発見・早期対応のための教育相談の時期と行うことの明確化
- ⑤教職員の研修内容についての加筆
- ⑥町との連携の在り方の加筆
- ⑦特別な支援を要する児童への配慮事項を加筆
- ⑧取組の評価

今後、更に取組と見直しを繰り返しながら、子どもたち、保護者の皆さん、教職員が安心できる学校となるよう取り組んでいきます。ご理解・ご協力を今後ともよろしくお願ひします。



【R7年度版基本方針】



【変更点まとめ】

JFA 夢の教室

苓北町では、JFA(日本サッカー協会)こころのプロジェクトとして、様々な競技の現役選手やOB、OGなどを「夢先生」として学校に来ていたとき、「夢を持つことや、その夢に向かって努力することの大切さ」「仲間と協力することの大切さ」などを「夢の教室」という形での活動を各小学校2年に1回の割合で実施しています。今回「夢先生」として、水泳競技で2度のオリンピックに水泳400m個人メドレーで出場された高橋美帆さんが来てくださいました。ゲームと一緒にを行い、トークタイムでは、これまでの経験や競技に挑む気持ち、転機となった出来事、言葉、夢をもつことの大切さなどをとてもわりやすくお話ししてくださいました。

先日6年生が天草を代表して歌った「天草小唄」のYouTube動画がアップされています。

前号でもお知らせしましたが、天草雲仙国立公園制定70周年を盛り上げるYouTubeの製作が2市1町で行われました。先日、苓北町町長 山崎秀典様と一緒に「天草小唄」を歌った動画がアップされました。こちらもご覧ください。

富岡小器楽合奏クラブ おめでとうございます。

4月のPTA総会等でもお知らせしたのですが、昨年度まで器楽合奏部として活動をしていましたが、本年度は、学校では指導等を担いきれないという現状がございました。4月から協議を重ね、5・6年生の有志保護者が中心となって、活動の運営を行っています。学校もご協力できるところは、ご協力しながら、教育委員会、保護者の皆さんとも相談をしながら活動を行っているところです。また、たくさんの地域の皆さんに支えていただきながらの活動となっています。

10月12日には、熊本県立劇場にて熊本県器楽合奏コンクールが開催されました。そこで、金賞(パート2校)、最優秀賞(パート1校)、熊本県教育委員会賞(小学校全体で2校)、金子三勇士賞(小学校1校)を受賞しました。真摯に練習に励んできた子どもたちの頑張り、熱い気持ちで指導してくださった指導者の方々、支えてくださっていた保護者の皆さん、たくさんのお声かけをくださった地域の皆様、すべての思いが一つになった成果と思いました。ありがとうございます。部活動からクラブ化へ移行していくことなど、たくさんの皆さんにご迷惑とご心配をおかけしました。今後も活動が続いているので、温かいご支援をお願いします。学校としましても、保護者の皆様と協議しながら、今後もご支援できるところはしっかりご支援ていきます。2月11日には、ピアニストの金子三勇士さんのコンサートにも、中学校の部の金子三勇士賞を受賞された本渡中学校吹奏楽団とともに出演が決まりました。

ご相談・ご心配ごとがありましたら、気軽にご相談ください。

- お子さんの健康に関すること(久永)
- お子さんの育ちに関すること(蓮田)
- 学校のきまり等に関すること(小川)
- 学校の教育活動全般(亀子・川端)



敬老ふれあい会

10月10日(金)本校の伝統行事の一つでもある「敬老ふれあい会」を行いました。子どもたちは、地域の社会を構成する大事な一員であると思っています。この「ふれあい会」は、昔遊び「竹とんぼ」「お手玉」「おはじき」を通して、学校と地域が世代を超えてさらに結びつく機会と思っています。会は、4年生がリードして運営してくれました。ありがとうございます。30名近いおじいちゃん、おばあちゃん、老連会の皆様に参加していただき、子どもたちにもにこにこでした。子どもたちも「一緒に活動できて楽しかったです」「はじめはうまくいかなかったけど、教えてもらってできるようになりました」「来年も来てくださいね」などの感想を発表していました。富岡の富岡らしいすばらしい行事と改めて思いました。



10月後半・11月の主な行事

- 10月15日(水)あいさつ運動
- 16日、17日 修学旅行
- 22日(水)苓北部会陸上記録会
(志岐小G)
- 10月31日～11月3日
天草都市小中学生文化展
- 11月 2日(日)福連木子守歌祭
- 4日(火)天草教育事務所学校訪問
- 7日(金)学習成果発表会、学級懇談会
(キラキラフェスタ)
- 8日(土)県PTA天草大会
- 11日(火)就学時健診
- 15日(日)九州電力オープンデー
- 18日(火)天草都市小中学生音楽会
(5・6年出場 天草市民C)
- 20日(木)避難訓練
- 25日(火)あいさつ運動
- 27日(木)苓北町教育委員会指定
公開授業in 富岡小

ほぼ毎日HP更新しています。
家庭での会話のきっかけ、子どもたちへの声かけのきっかけになれば幸いです。ご覧ください。

